

～経営力向上に向けて～

第6回

# 未来塾

## Make a Move 2022 IN SANUKI

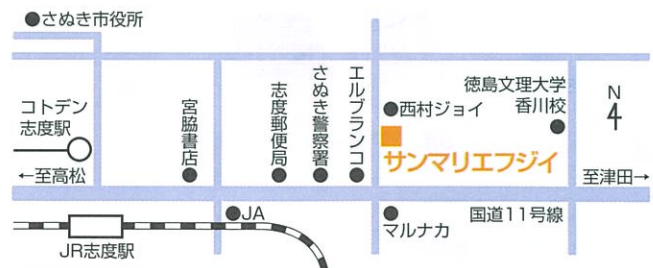
～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～  
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」



2022年11月17日(木)  
13:30～16:30

会場 サンマリエフジイ  
香川県さぬき市志度1233-1 TEL 087-894-3338

- 受付時間 13:00～
- 募集定員 先着80名
- 受講料 無料
- 問合せ 参加申込書ご記入のうえ、講座の申込み期日までに  
申込先 商工会宛FAXまたはご持参ください。



### さぬき市商工会

本所 Tel 087-894-3888 Fax 087-894-1533  
支所 Tel 0879-43-2340 Fax 0879-43-2450



# 開催趣旨

2015年に国連サミットで「誰一人置き去りにしない」「よりよい地球をつくるために」2030年までに国際社会が一丸となって取り組むべき国際目標が「持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)」として定められました。

世界が掲げる課題に対して、持続可能な世界を実現するための17の目標と169のターゲットからなります。

- |                  |                       |                       |
|------------------|-----------------------|-----------------------|
| 1. 貧困をなくそう       | 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 13. 気候変動に具体的な対策を      |
| 2. 飢餓をゼロに        | 8. 働きがいも経済成長も         | 14. 海の豊かさを守ろう         |
| 3. すべての人に健康と福祉を  | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう    | 15. 陸の豊かさを守ろう         |
| 4. 質の高い教育をみんなに   | 10. 人や国の不平等をなくそう      | 16. 平和と公正をすべての人に      |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 11. 住み続けられる、まちづくりを    | 17. パートナーシップで目標を達成しよう |
| 6. 安全な水とトイレを世界中に | 12. つくる責任つかう責任        |                       |

日本においても、日本経済団体連合会や各業界団体、地方銀行、さらに、個別の企業でSDGsへの取り組みを進めており、すでにビジネスの世界では“共通言語”になりつつあります。加えて、新型コロナウイルスのパンデミックによって、環境課題や社会課題への意識は個人単位でも高まりを見せています。今後、環境課題や社会課題に配慮していない企業は、消費者にネガティブに映ることが予想され、利益を生み出すことは難しくなると考えられています。

このたび、未来社会の担い手である高校生のSDGsへの取り組みを通じてSDGsの理解を深め、意識の『輪』を広げ、企業及び地域を盛り上げていく機会としたいと考えております。

## 第1部 13:30～ さぬき市内高等学校からの取り組み事例発表

# Make a Move 2022 IN SANUKI

～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～  
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」



### 香川県立 石田高等学校

テーマ 「使い捨てカイロを利用した土壌改良  
～持続可能な農業基盤の整備～」



【概要】 使い捨てカイロは、寒い日に体や手先を温めるために手軽で便利なものであるが持続時間が数十時間と限られており、使用後は廃棄される。そこで使い捨てカイロを利用して土壌改良を行うことにより、ゴミを削減し、地球環境を保全すると同時に持続可能な農業基盤を整備することを目的としている。

本研究では、使い捨てカイロを土壌改良材として、土壌に混合することにより、土壌改良に係る経費を抑え生産性の向上(適した作物の発見)、不毛作地の再生などの効果を検証する。

また、質の高い生産物を多く得るといふ本来の目的を達成しつつ、地域環境や地域環境への負荷をできる限り低減させることを考え、「捨てればゴミ。使えば資源！！」をキーワードに取り組んでいる。

### 香川県立 志度高等学校

テーマ 「地元の『いいところ』再発見プロジェクト  
～さぬき市の資源を活用したPR活動～」



【概要】 さぬき市は年々人口が減少するなど、徐々に活気が失われてきている。しかしながら市内には、どこにも負けないモノがたくさんあると考えている。

今回の活動ではそうしたさぬき市の『いいところ』を高校生目線で再発見し、それをPRし地元の活性化に繋げる活動を目指している。当校では、以下3つの試みを実施し、街の活性化に繋がりたいと考えている。

- ① 郷土の特産品を使った料理を紹介  
Youtubeなどのソーシャルメディアで発信し、市外からの人流の活性化に繋げる。
- ② 津田の松原などを中心とした宣伝広告  
津田の松原や大串半島など魅力はあるが、県内でもまだまだ認知度が低い観光資源の広告宣伝に取り組む
- ③ さぬき市ふるさと納税返礼品のマップ作り  
市内の返礼品の生産地をマッピングする。地元の方にも市内特産品を知ってもらう活動を目指す



## 香川県立 津田高等学校

### テーマ 「SDGs ドリームカンパニー ～オタク is smile～」



【概要】 これからの時代を担う若者たちが、故郷を愛し、これからも住み続けたいと思う町づくりを目指すプロジェクト。さぬき市の活性化を目的とし、働きがいや夢のある企業づくり、地元の環境資源を使い、人流を促進出来るようなイベント等を高校生目線で創造(想像)する。

また、企業を創造(想像)するにあたり、市内の企業を訪問し、経営者との意見交換、社内見学を実施することで知見を広げる。

### テーマ 「エコキャップ活動を通じた社会への貢献 ～さぬき市のゴミ、廃棄物の現状分析～」



【概要】 現在、当校ではペットボトルのキャップを多く集め、さぬき市を通じてリサイクル業者に引き渡している。その後、国連ユニセフを介し、発展途上国の子供たちへのワクチン購入支援に繋がっている。

このように、貧しい国々の子供たちの命を守る運動に繋がるとともに、キャップ自体もペレットにされ、団扇の骨材やプランターの材料として再利用されており、環境問題にも併せて取り組んでいる。

## 学校法人藤井学園 寒川高等学校

### テーマ 「S(さぬき市)D(大好き)G(元気いっぱい)s(寒川高生) ～さんがわマルベリープロジェクト～」



【概要】 全国的に農業従事者の高齢化が問題になってきている。それはさぬき市内も同様である。今回の活動は、市内の桑農家の収穫を手伝い、桑の葉を利用した商品を開発する。また製造にも関与することで、社会勉強にも繋がる取り組みである。最終的には広告宣伝を経て販売活動も実際に行う。

商品企画や製造は、地元の洋菓子業者の協力を頂くことになっている。また、販売活動については、ソーシャルメディアを活用し集客を行い、販売スペースを探すことも学生主体で考えている。

収益金については、寄付を行うことで社会貢献に繋げる計画である。

## 第2部 15:30～ 啓発セミナー

講師 株式会社JTB 松田敏弘氏

### テーマ 「サステナビリティ経営のすすめ ～中小企業のSDGs・ESG・CSVの取り組み～」

2015年、ゲームチェンジャーとなったSDGsが中小企業へ与える影響・効果とは何か？SDGsの解説からESG投資がもたらす影響そして、サステナビリティ経営についてお話をします。サステナビリティ経営とは、持続可能な経営を目指すもので、大前提に「社会との共生」が必要不可欠になります

※ESG投資:環境(Environment)・社会(Social)・ガバナンス(Governance)の3つの要素を包含した投資。欧米を中心に広く浸透し、投資残高も年々拡大傾向にあります。

※CSV(Creating Shared Value):共通価値の創造と言われる。自社の強み(資源)を用いて、社会課題を解決すると同時に自社の成長に結びつける経営戦略です。

(プロフィール)

2006年、(株)JTB中国四国に入社。これまで呉支店、広島支店、高松支店、岡山支店、徳島支店で勤務をし、主に一般企業の社内旅行や教育旅行の営業活動をしてきました。2015年に国連で採択された「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」は次世代にとって必要不可欠なものであると思い、自発的に少子高齢化や若者の都市部への流出で不安を抱える地域においてSDGsを主語とした高校生と企業のイベントの企画運営(岡山)やSDGs未来都市に選ばれた北海道下川町、岡山県西粟倉村、徳島県上勝町を目的地とした「SDGsが学べる旅行」の商品化なども行ってきました。

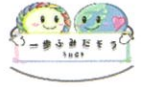
一方、(一社)日本経営士会に所属し、環境経営士としてSDGsを推進したいが「人材の不足」「費用の問題」「何をすればいいのかわからない」などの問題を抱える中小企業様へSDGsを理解していただく為の講演や持続可能な企業活動(サステナビリティ経営)をする為のセミナーなどを行っております。



# 未来塾 参加申込書

## Make a Move 2022 IN SANUKI

～一歩ふみだそう！さぬき市内の高校生SDGsプロジェクト～  
「SDGsに係る高校生の取り組み事例発表と啓発セミナー」



商工会行 〈本所〉 Fax 087-894-1533 〈支所〉 Fax0879-43-2450

事業所名	Tel : Fax :		
講座 No.	日 時	開演時間	場 所
講座1	2022年 11月17日(木)	13:30～	サンマリエフジイ

参加者名	1	
	2	
	3	
	4	
	5	

申込方法 下記期日までに受講者名をご記入のうえ、当申込用紙を商工会宛  
Faxもしくはご持参ください。

申込み 締め切り日	2022年11月10日(木)
--------------	----------------

※第2講座は2023年2月10日(金)開催予定

- 【共催】 さぬき市商工会  
香川県立石田高等学校・香川県立志度高等学校・香川県立津田高等学校・  
学校法人藤井学園寒川高等学校
- 【協力】 株式会社中国銀行 ・ 株式会社JTB
- 【後援】 さぬき市 ・ さぬき市教育委員会 ・ 香川県教育委員会